



三浦半島地域連合 news

発行日 2026年5月8日 第113号

発行 三浦半島地域連合

Tel:046-821-0005 Fax:046-821-3705

〒238-0006 横須賀市日の出町1丁目5番地ヴェルクよこすか3階

発行責任者:磯部 正見 編集責任者:椿 亮



～「労働環境の改善・地域活性化！」を旗印に、

三浦半島の労働者が一堂に会す～

2026三浦半島統一メーデー開催へ



挨拶をする磯部実行委員長

4月25日(土)10時から、逗子市第一運動公園にて「2026三浦半島統一メーデー」が開催されました。

逗子市での開催は3年目となり、当日は天候にも恵まれ加盟組織の組合員・ご家族・近隣住民の皆様参加のもと、約1,700名の方々と盛大に開催することが出来ました。

ステージでは、加盟組織の日産自動車労組より横浜、横須賀を中心に活動しているサークルを母体とした太鼓の達人「和知太鼓」の演奏から始まり、三菱電機(株)および関連会社で働いている社員と家族で構成されているオーケストラ「ソシオテックウインド・オーケストラ」の演奏と続き式典前の会場を盛り上げました。

式典では、冒頭磯部実行委員長より「メーデー集会には、労働組合、職場、地域など様々な立場で日々頑張っておられる皆さんが集まっています。一人一人の力は小さく見えるかもしれませんが、声をあげ、力を合わせれば社会を動かすことが出来るはず。すべての人が尊厳をもって生きられる社会の実現を求める2026三浦半島統一メーデーにしましょう。」との挨拶がありました。また、来賓として連合神奈川小田副会長、県労福協菅野事務局長、三浦半島4市1町の首長・各級議員・福祉団体よりご挨拶をいただきました。来賓あいさつが終わると、メーデースローガン・メーデー宣言(案)の採択が行われ、最後に実行委員会役員、来賓・地域連合議員団を含めた全員による団結ガンバローで締めくくりました。

会場では、福祉活動として「タオル一本運動」「フードバンク活動」「連合・愛のキャンパ」などが行われました。また、新たな試みとして三菱電機の関係会社で障がい者が製造したクッキー販売を実施し用意した300セットを完売し、売り上げの一部を寄付することが出来ました。

その他にも、豪華賞品が当たる抽選会や、キッチンカー・移動動物園も設置し、小さいお子さんから大人まで楽しめるメーデーを開催することが出来ました。



移動動物園やキッチンカー、和太鼓・オーケストラなどが行われ参加者を楽しませました。

JR逗子駅前にて「連合の日」街頭行動を実施！

～小雨の中、働く仲間の権利を守る「36協定」の大切さを訴える～

3月27日（金）18時より、小雨の降る中JR逗子駅前にて連合の日街頭行動を行いました。3月は、「36協定の見直し」についてのチラシ入りティッシュを配布しました。当日は生憎の天気で思うように受け取ってもらえない場面もありましたが、地元選出の高野逗子市議会議員・服部逗子市議会議員協力のもと36協定についての大切さを訴えました。



甘く色づく 横須賀・津久井浜でいちご狩り



4月18日（土）津久井浜観光農園にて、三浦半島労福協（主催）・地域連合共催『いちご狩りイベント』を開催しました。当日は、晴天に恵まれ加盟組織より約580名（児童施設参加者含む）の方が参加されました。

参加者は、ビニールハウスの中に赤々と実ったいちごの中からどれが美味しいのかを探しながら食べる時間を堪能していました。いちごは、紅ほっぺ・アイベリー・おいCベリーなど色々な品種を楽しめ、子供たちは食べた個数を自慢しながら笑顔で歩いている姿が印象的でした。



【メーデー】社会貢献活動への多大なるご協力に感謝！

4月25日（土）「2026 三浦半島統一メーデー」において、「タオル一本運動」「フードドライブ活動」「連合・愛のキャンパ」「障がい者クッキー販売」などが行われました。多くの組合員・参加者により、ご協力いただき改めて御礼申し上げます。いただいた、カンパ金・物資に関しては支援団体へ寄付させていただきます。

